

# Letters

from higashi-yoshino-vill

奈良の山村「東吉野」に暮らす人たちと、そこに移住したデザイナー夫婦の暮らし



特集

東吉野村に移住したデザイナー夫婦に  
聞きたい3つのこと

村生活が始めるまでのステップ公開！

「なんで、移住しようと思ったんですか？」  
「実際にどんな暮らしをしてるんですか？」  
「都会と離れたら、仕事に影響でましたか？」

- ・村で暮らしてきたご夫婦
- ・ストリートスナップを村でやってみた！
- ・村にシェアオフィスができます！
- ・東吉野村に住むには？

奈良の山村「東吉野」に暮らす人たちと、そこに移住したデザイナー夫婦の暮らし

村生活を始めるまでのステップ公開！

## 特集 東吉野村に移住したデザイナー夫婦に 聞きたい3つのこと

「なんで、移住しようと思ったんですか？」

「実際にどんな暮らしをしてるんですか？」

「都会と離れたら、仕事に影響ありましたか？」

・村で暮らしてきたご夫婦

レストラン あしびき 鳥山さんご夫婦

お食事処 二川 関谷さんご夫婦

・ストリートスナップを村でやってみた！

村に暮らす人、村に通う人

・村にシェアオフィスができます！

東吉野村発 クリエイティブ・ヴィレッジ構想

・東吉野村に住むには？

### 東吉野村って、どこ!?

奈良県東吉野村は、吉野の東に位置し、三重県に接する山間部にあります。  
美しい自然や素朴な人情が残るあたたかい村です。  
ダムもない清らかな川が流れ、夏には川遊びやBBQ、魚釣りに訪れる人も多いです。

### 東吉野村へのアクセス

- ・自動車 大阪市内から約1時間30分／東京都内から約8時間
- ・電車とバス 新大阪駅から約2時間／東京駅から約5時間
- ・最寄り駅 近鉄大阪線「榛原駅」より奈良交通バス「東吉野村役場前行き」へ乗車

※土日祝の奈良交通バスは、榛原駅から菟田野までです。  
菟田野から東吉野村役場までは、東吉野村コミュニティバスを予約のうえご利用ください。

予約受付番号 0746-32-5050 受付6:30～19:00(毎日)  
9時までに利用する際は、前日19時までに要予約。  
9時以降の利用は乗車の2時間前までに要予約。



# 東吉野村に移住したデザイナー夫婦に 聞きたい3つのこと



2013年の夏、大阪の堺市から奈良の東吉野村にデザイナー夫婦が移住してきました。夫の福井守さんはプロダクトデザイナー、妻の秋田友香さんは服飾デザイナーとして活躍されています。

現在は、自宅兼アトリエで、もの作りをしながら、全国のお店に商品を卸したり、期間限定ショップを開催したりしています。

田舎と都市のダブルローカル(二つの拠点を持って活動すること)を実現したお二人。田舎暮らしに憧れていた僕からすると「なんてオシャレで理想的な夫婦なんだ!」と思えるお二人。

しかし、実際のところはどうなんだ?と思い、お忙しい中に時間をとっていただきインタビューしてきました。

取材した人

↓  
地域おこし協力隊 大谷彩貴



自宅兼アトリエ「Sebato」

## 質問1. なんで、移住しようと思ったんですか？

- 大谷 こんにちは。
- 福井・秋田 こんにちは。
- 大谷 さつそく根本的な質問なんですけど、東吉野に移住するキッカケを教えてくださいませんか？
- 福井 そうですねー(笑)
- 秋田 流れにまかせてたところもありますね。
- 福井 知人のデザイナーが先に移住していて、以前から何度か遊びに来ていて、自然とこの土地に馴染めたのは大きいと思います。
- 大谷 しかし、大阪の堺っていう都会から移住するのは、けっこうな覚悟がいったんじゃないですか？
- 福井 自然に近い環境で暮らしてみたい気持ちの方が先行していました。仕事柄、働く場所も選ばないと前から思っていたので。
- 秋田 二人とも意見がすんなり一致したよね。
- 福井 そうやんなあ。
- 秋田 堺に住んでた頃は、生活リズムを上手くつかめないことも多くて、朝起きても朝食を食べないこともあったり、お昼も簡単なものを買って済ませたり、外食も多かったです。
- 福井 自分達のしたい暮らしに追いつけてなかったですね。僕や妻が作っている商品(オブジェや服)は生活に関わるものですが、自分達がきちんと生活を作れていないのに、生活に関わる商品を作ることに疑問を感じました。例えば、自然から影響を受けるにしても、その場所に住んで感じるのと頭やパソコンの中のイメージで見るのは全く違います。
- 秋田 そういう意味で、まず「自分づくり」をしようっていうのを話し合いましたね。ものを作る前に自分たちの理想とする生活を作ろうと。その生活から生まれてくるものを作りたいと思いました。今は、食事も三食自分達でちゃんと作ってます。
- 福井 この春からは庭の畑で野菜も作ってるので、そこから採って料理したりもしています。
- 大谷 すごくですね！どんな野菜を作っていますか？
- 福井 トマト、ズッキーニ、ピーマン、ゴーヤ等です。
- 秋田 アトリエのオープン準備中に、トマトの苗がきてバタバタしたな(笑)
- 福井 そうやね(笑)苗届いたから、植えようって。
- 大谷 忙しい時って重なりますよね(笑)
- 秋田 そうなんですよね。
- 福井 そういう時を乗り切った後は「うちら最強の夫婦やな！」って言ってます(笑)

## 質問2. 実際にどんな暮らしをしてるんですか？



大谷 実際に住んでみて、村の暮らしって、どんな印象ですか？

福井 気持ちに余裕が持てるようになりましたね。

大谷 おおー、良いですね。

福井 朝起きて、畑からトマトをとって、朝食に使ったり。

大谷 畑から採った野菜で朝食とか、自給自足の暮らしですね。

福井 自給自足を目指すというよりは、お店も遠いし、毎日食べるパンやヨーグルト、ジャムは自分達で作ろうと自然に考えることが出来て、野菜もその延長線で作りたくになりました。

大谷 時間的にも余裕もてる？

秋田 時間はまだですね。

福井 それは、次のステップですね。

大谷 仕事で大阪に行ったりすると、移動に時間を奪われるとか？

福井 あまり感じないですね。大阪まで一時間半くらいです。外に出ることで、生活にメリハリができています。

秋田 最近、長野県の松本まで服を卸しているショップさんに行きました。

大谷 遠いですね！

秋田 でも併せて観光もできるので、半分は旅行と思って楽しんでます。

福井 買い物をしたり、友達に会いに行ったりですね。

大谷 うらやましい！

福井 移動時間が長い時は、車の中でミーティングしたりもします。

大谷 ミーティングですか？

秋田 私たち、よくミーティングするんですよ。いつでもメモは必須(笑)

福井 生活も仕事も一緒にやっているので、話すことが多いんです。

大谷 仕事も生活もパートナーなんです。

福井 そうですね。結婚してまだ二年目ですが、もつと長い時間一緒にいる気がしますね。

秋田 ほんとにそう思いますね。

大谷 一緒に仕事をしていると、ぶつかることもありますか？

福井 二人で一緒に靴を作ろうという話があったのですが。

秋田 あれは酷かったな(笑)

福井 見事にぶつかりましたね(笑) 僕が踏み込み過ぎたというか。それからは、なんとなく役割分担ができてきたような気がします。

### 質問3. 都会と離れたら、仕事に影響でましたか？



秋田 友香さん  
1984年生まれ

京都工芸繊維大学デザイン経営工学科卒業 / 2007年 繊維専門会社にてニット素材のデザイナーとして勤務し、その後独立 / 2010年 服飾ブランド“pssst.sir”をスタート / 2013年5月に東吉野村へ移住

福井 守さん  
1985年生まれ

神戸芸術工科大学プロダクトデザイン学科卒業 / “design office A4”を設立 / 2013年5月に東吉野村へ移住 / 2014年に独立 / 同年5月にアトリエ「SEBATO」をオープン

SEBATO web site : [www.sebato5.com](http://www.sebato5.com)

大谷 都会と離れて、お仕事に影響は？

福井 マイナスな影響は感じないですね。打ち合わせも移動に時間がかかるくらいですね。でも、それはミーティングする時間にもなるので。

大谷 都会に行く頻度は？

福井 平均して週一回程度です。主に大阪市内が多いですね。

秋田 ショップさんに、自分達で商品を届けに行くこともあります。お仕事する人達とは、できるだけ顔を合わせたかと思っっている。

大谷 プラスな影響もありますか？

秋田 商品を作るうえで、自然からインスピレーションをもらいます。田舎に暮らすことでリアルな自然を体感できますね。都会ではなかなか難しいことでした。

大谷 リアルな自然で商品も変わった？

秋田 商品もそうですが、その背景にある私達のスタイルがお客さんに伝わりやすくなったと思います。

大谷 福井さん達の暮らしを見て、憧れる人もいますか？

秋田 「良いなあ」と言ってくれる人もいますね。まだまだこれからですが、少しずつでも共感してもらえる人に出会っていきけると嬉しいです。

大谷 移住した時って、近所付き合いとか、地元の人に受け入れてもらえるかとか、悩

みましたか？

福井 よく夫婦で散歩するんですが、歩いていると地元の人に声をかけられます。そうやって、自然と顔を覚えてもらいましたね。

大谷 散歩ですか？

福井 地元の人には、どんな人が来たのか、気になると思うんです。出来るだけ、家に閉じこもらず、顔を出していれば、解消されると思います。

大谷 地区の行事も参加しますか？

福井 月一で地区の草刈り等があるので、参加しています。でも、無理せず参加するようにはしています。仕事がある時はできないので。

大谷 最後に、移住を考えている人に何か一言お願いします。

福井 自分にとって、ちょうど良い地域や環境を見つけてください。

秋田 自然の中で暮らすと、自分の本来の姿に戻れると思います。

## 村生活を始めるまでのステップ公開！

「自分達の理想の暮らし」を実現しようと移住した福井さん夫妻。

そんな暮らしを実現するまで、どのような経緯があったのかを聞いてみました！



start



goal



now

- 2011**
- 2011年 夏頃**  
堺市の友人から、東吉野村に移住したデザイナーさん(友人の兄)を紹介され、そのデザイナーさん宅へ頻りに遊びに行くようになる。夏はBBQ、冬は薪ストーブを囲む暮らしを楽しむ。
- 
- 2012年 1月頃**  
デザイナーさんから「使っていないアトリエがある」ということで、今の家を見せてもらう。
- 2012年 10月頃**  
紹介されたアトリエが忘れられず「あんな所に住みたい」という思いが芽生える。
- 2012年 11月頃**  
各市町村にある空き家バンクの物件を見学に行くが、希望のものが見つからない(賃貸物件が少ない等)
- 2012**
- 
- 2013年 3月**  
紹介されたアトリエを再見学。「やっぱり、ココがいい!」ということで、借りることに。知人なので交渉もスムーズに進む。
- 2013年 4月**  
アトリエを大掃除、ネット契約、車を購入(村では車が必須)
- 2013年 4月(定住の1週間前)**  
夫婦と友人の7人だけで引っ越し作業。車は軽トラ1台とワンボックス2台。
- 2013年 5月**  
東吉野村に定住
- 2013年 5月～6月**  
1ヶ月は、部屋の掃除や、網戸の張替え、畳を交換。ベッドやコピー機などの粗大ごみは、リサイクル業者に回収依頼。
- 2013**
- 
- 2014年 5月**  
自宅をアトリエとしてオープン。現在も月1回ペースで継続中。





### 鳥山さん夫婦 結婚 25年目 レストランあしびき

東吉野村にある洋風レストラン「あしびき」を営む鳥山ご夫婦。いつもニコニコして出迎えてくれるご夫婦です。「夫婦の価値観が似てるのよね」と奥様。

「互いに何でも話すけど、共通できることがほとんど」とご主人。お二人が作る店の雰囲気は、そんな夫婦の仲からきているのかもしれない。

ご主人は東吉野村出身。調理師学校を卒業後、奈良市内のレストランで修業していましたが

「実家に戻ってこい」の一言でUターン。その後「あしびき」を開店し、隣の菟田野出身の奥様と出会ったとのこと。

お店は今年で三十二年目。夫婦二人三脚でやってきたが、様々な苦労もあったとのこと。

「いつもニコニコしてるけど、背負ってるものは大きいんですよ（笑）」そうおっしゃる奥様はとてもたくましい感じでした。ご近所さんからも頼られる存在。  
夜中に電話が鳴ることもある

のだから。「あしびき」は予約をとれば、フレンチのコースも提供するお店。是非、山村でフレンチを！



レストラン あしびき  
☎0746-42-1046  
所在地：東吉野村 鷺家111  
営業時間：11:00-20:00 火曜定休  
写真：ボリューム満点のAランチ ¥1,080-



### 関谷ご夫婦 結婚 45年目 お食事処 二川

「都会って、何をするにもお金がいるでしょう？田舎だったらね、少しくらいお金がなくなっただっていいのよ。水は飲めるし、畑で野菜も作れる」和やかに話す女将さん。ご主人と大阪で結婚し、出産を機に村へ来たそうです。

「最初は大阪に帰りたくって、毎晩、泣いていたのよ。でも今は逆になっちゃった。大阪にいても、早く村に帰りたいと思う(笑)」ご主人は、東吉野の出身。長年、ヘリコプターに乗って、日本各地の木材を運んでいたとのこと。

「いろんな所に行つて、いろんな人と会つた。人との出会いが好きやねん。今の店でも、そういう出会いが楽しみや」

夏場は、早朝から訪れる鮎釣り客とお話することが楽しいのだとか。都会から移住した若者が店に来たら、どうしますか？そんな質問をご主人にすると

「是非来てほしいよ。自分の家のように寛いでほしい。世話できることもあるかもな。昔は野球少年が沢山いて、村も

店も元気やった。子供が少なくなつて、寂しい。若い人も子供も来てほしい」とおっしゃいました。



#### お食事処 二川

☎0746-42-0022

所在地：東吉野村 中黒425

営業時間：(6月～8月末)5:00～24:00

(9月～5月末)17:00～24:00

※不定休で営業時間の変更もあるので、来店前の連絡が良い。

写真：今年から始まったラオクスペース

カラオケ営業時間

(昼)12:00-17:00 (夜)19:00-0:00

ストリートスナップを  
村でやってみた!

## 村に暮らす人

「村には若者がいないでしょ」「いても、イケてないでしょ」そんな先入観を持ってませんか? いやいや、村にだって若い人はいますよー。しかも、なかなかイケてる感じです(人口の半分は高齢者だけど…)。僕が東京から東吉野村に来て最初に思ったのが「東京よりイケてる人が多いんじゃない?」ってこと。「村でストリートスナップやったら面白いんじゃない? それで村の人を紹介して、都会の人が村に興味を持たら良いんじゃない?」っていう思いつきが、このフリーペーパーの始まりだったりします。

取材・撮影 地域おこし協力隊 大谷 彩貴

# Q

### 質問

1. 年齢
2. 仕事
3. 最近ハマってることは?
4. 好きなお店やブランドはある?
5. 村の好きなところは?
6. 村の生活って、どんな感じ?
7. 何か一言お願いします

# A

1.25歳 2.役場職員 3.スポーツジム 4.PRADA、Apuweiser-riche、Tory Burch 5.空気がきれい!のどかで、のびのび暮らせます。6.子供の頃は、田んぼで野球したり、川で泳いだりしました。7.撮影されたのは初めてなので恥ずかしいです(汗)多くの人に村を知ってほしいし、若い人に来てほしいので、撮影に協力しました!

ストリートスナップを  
村でやってみた!

## 村に通う人



A

1.36歳 2.神職 3.カラオケ(演歌からアニソンまで何でも歌う)4.Begin(雑誌)に載っているような、長く使えるアイテムが好き。5.千三百年前の風景に出会えること。タイムスリップできる。6.地元は十津川村。コンビニ等ないが、その分、人とのコミュニケーションが豊かになる。7.丹生川上神社(中社)へのご参拝をお待ちしております。



A

1.26歳 2.役場職員 3.美味しい飲食店の開拓。4.大淀町 La Pecheのモンブラン 5.夏は比較的暑くないところ。6.昆虫採取には最適の場所。7.大勢の子供たちに、遊びに来てほしい!



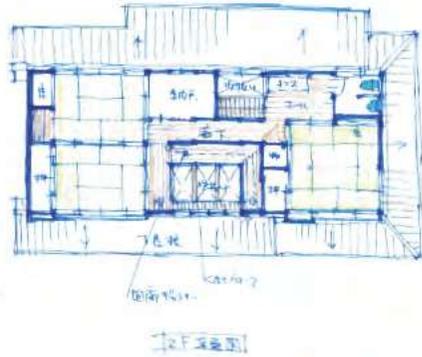
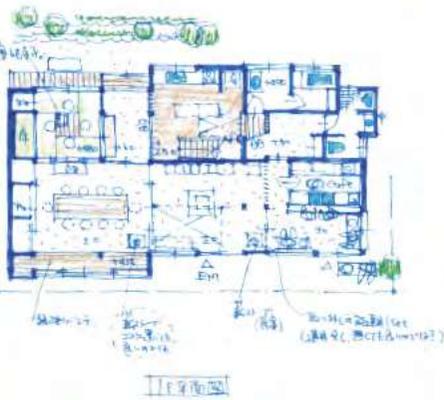
A

1.26歳 2.役場職員 3.家を作るので、住宅展示場めぐり。4.ナイキ 5.秋に開催する丹生川上神社の小川祭。6.普段は静かな場所。7.多くの人に村を知ってほしい。

東吉野村発 クリエイティブ・ヴィレッジ  
村にシェアオフィスができます！



※プラン内容は変更する場合がございます。



シェアオフィスの問い合わせは、こちら  
東吉野村役場 ワンストップ窓口  
☎0746-42-0441 (榎本宛て)

東吉野村では「クリエイティブ・ヴィレッジ」という計画が進行しています。この計画は、若手クリエイターを村に呼び込み、村を盛り上げ、将来、村への移住定住に繋げようという計画です。

その第一弾として、古民家を改装したシェアオフィス」を整備中です。ネット環境のあるワーキングスペース、カフェや仮眠スペースを使っていたながら、短期滞在してもらい、働きながら村を知ってもらうことを目的としています。

シェアオフィスの前を流れる清流を眺めながら、たまには働く場所を変えてみませんか。

## 東吉野村に住むには？



東吉野村役場では、村に住みたいと希望される方へ、空き家の情報を提供しています。現在までに、4人の方が入居され、2人の方が商談中です。

物件数が少なくなってきたので、現在、再調査しています。  
興味のある方はご連絡ください。

### お問い合わせ

東吉野村役場 総務企画課

☎ 0746-42-0441(代表)

mail soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp

### 応募条件

- (1) 20歳～40歳までの方。
- (2) 単身者及び既婚者 ※既婚者はどちらか一方が(1)の年齢を満たしている方。
- (3) 東吉野村に定住できる(住民票を移していただける)方  
※10年以上定住する方には、空き家の改修費用を補助する制度があります。また、子供の医療費無料や給食費半額助成など、子育て支援・定住支援制度があります。詳しくは東吉野村ホームページをご覧ください。

<http://www.vill.higashiyoshino.nara.jp/>



※交渉及び契約は、空き家所有者と利用者の本人同士で直接行っていただきます。

# Letters | 次号予告 vol.2は2014年 冬 に発行します

from higashi-yoshino-vill

## 特集「村の子育て」

をテーマに、村の暮らしを紹介します。

### Lettersを置く

スペースをくださる方を募集しています！  
カフェ、雑貨屋、ギャラリーなどなど。またLettersを配布  
できるイベントの情報もお待ちしております。ご連絡先  
は、下記のお問い合わせをご参照ください。

### Lettersに広告

広告を掲載してくださる方を募集しています！  
Lettersとコラボしてみたい方もお待ちしております。  
ご連絡先は、下記のお問い合わせをご参照ください。

### Letters vol.1をつくった人

取材・編集 大谷 彩貴 (東吉野村地域おこし協力隊)  
デザイン 坂本 大祐

### Facebook

フェイスブックに東吉野村の地域おこし協力隊  
ページを作りました。協力隊の活動などを紹介してい  
きますので、是非ご覧ください！  
<https://www.facebook.com/kyouryokutai.hy>

### お問い合わせ

Tel 0746-42-0441 (代表)  
Mail [soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp](mailto:soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp)  
担当：大谷 彩貴 (東吉野村地域おこし協力隊)



都会を抜け出したい

それなら、

東吉野村へ



東吉野村観光協会

<http://higashiyoshino.com/>

# Letters

from higashi-yoshino-vill vol.1 2014. 秋号 無料

山村のこれからを伝えるフリーペーパー



田舎で暮らす、古民家で暮らす、自然に囲まれて暮らす、季節を感じながら暮らす、週末は川で釣りをしながら暮らす、風を感じながら暮らす、人間らしく暮らす、人と繋がって暮らす

今とはちがう暮らしを、東吉野村で

奈良県 東吉野村の移住ワンストップ窓口

Tel : 0746-42-0441(榎本宛て)

Mail : [soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp](mailto:soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp)

移住サイト 奈良に暮らす

<http://www.okuyamato.pref.nara.jp/iju/>